

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院

循環器、腎臓内科学講座

研究責任者： 成田 憲紀

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 急性心筋梗塞における心房細動の合併が5年予後および心臓リハビリテーション効果に及ぼす影響：JROAD-CR データベースを用いた研究

研究の目的

急性心筋梗塞（AMI）に対する急性期治療は大きく進歩し、短期予後は改善してきましたが、長期予後の改善には再発予防や心臓リハビリテーションが重要です。一方、心房細動はAMI患者にしばしば合併する不整脈で、血行動態の悪化や心不全、脳梗塞、再入院、死亡などに関連する可能性があります。

しかし、本邦において、AMI患者における心房細動合併が長期予後や心臓リハビリテーションの効果にどのような影響を及ぼすかについては十分に明らかではありません。

本研究では、全国規模のJROAD-CRデータベースを用いて、AMI患者における心房細動合併の有無と長期予後との関連、ならびに心房細動合併例における入院・外来心臓リハビリテーションの実施状況と長期予後との関連を明らかにすることを目的とします。

研究実施期間 実施許可日 ～2028年 3月31日

対象となる方 2014年1月1日～2014年12月31日の期間中に弘前大学医学部附属病院 循環器、腎臓内科に入院し、急性心筋梗塞と診断された20歳以上の患者さんのうち、JROAD-CRデータベースの対象となった方

利用させていただきたい試料・情報について

先行研究「本邦心大血管リハビリテーションの問題点の抽出と対策の検討（承認番号：U22-09-012）」において2014年に取得された以下のデータを、研究責任者である成田 憲紀の責任の下、標記研究課題実施のために利用します。

情報：患者背景(年齢、性別、身長、体重、喫煙歴など)、病歴・治療歴・過去の心臓リハビリテーション歴、治療経過(急性心筋梗塞の種類、収縮期血圧、心拍数、心調律、内服薬やカテーテル治療などの治療内容、心臓リハビリテーションの施行の有無、重症度、合併症の有無、生存の有無など)、検査結果(血液検査、心エコー検査結果、心肺運動負荷試験結果など)、退院後の心臓リハビリテーションの継続の有無や継続期間等、入院中・退

院後・最長 5 年後まで追跡最終に実施した、身体所見、血液検査結果、内服状況、予後、心臓死や心不全入院、脳梗塞、脳出血、不整脈などの心血管イベント発症日といった診療情報を登録します。

研究成果については、学会発表や論文投稿などの方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

外部への試料・情報の提供

該当なし

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。

ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除するなどの対応は出来かねますので、あらかじめご了承ください。

**本件連絡先
(当院担当者)**

循環器、腎臓内科 成田 憲紀

電話：0172-39-5057 メールアドレス：n_narita@hirosaki-u.ac.jp